

教育職員養成課程の履修

高等学校の教諭になるためには、教育職員免許状（以下「免許状」という。）が必要であり、免許状を取得するための課程（教育職員養成課程）が、教育職員免許法に基づいて本大学院に設置されている。

1 生物資源学研究科で取得できる免許状の種類

研究科	専攻	免許状の種類
生物資源学研究科	生物資源学専攻	高等学校教諭専修免許状（理科）
	海洋生物資源学専攻	

2 免許状取得に必要な資格と必要単位数

高等学校教諭専修免許状（理科）を取得するためには、高等学校教諭一種免許状（理科）を取得していなければならない。その上で、「教科および教科の指導法に関する科目」（2018年度以前入学生においては「教科又は教職に関する科目」）として所定の単位数以上を修得する必要がある。

免許状種類	基礎資格	免許状取得の必要単位数 教科および教科の指導法に関する科目
高等学校教諭 専修免許状	修士の学位を有すること (所属研究科を修了すること)	(理科) 24

3 履修の要領

教科および教科の指導法に関する科目として、下表の授業科目より24単位以上を修得しなければならない。（下表は2018年度以降2023年度までの入学生用）

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学研究科	生物資源学専攻	植物分子生物学	2	24 単 位 以 上
		応用分子細胞生物学	2	
		遺伝資源学	2	
		生物生産環境学	2	
		微生物機能学	2	
		食品機能化学	2	
		構造生物学	2	
		生体機能分子工学	2	
		生物進化学	2	
		地球環境史学	2	
		天然分子機能学	2	
		生体物理化学	2	
		保全植生学特論	1	
		植物発生遺伝学特論	1	
		分子進化学特論	1	
		生命機能有機化学特論	1	
		光合成特論	1	
		生殖生物学特論	1	
		動物遺伝子工学特論	1	
		細胞培養工学特論	1	
		分子生物学専攻実験Ⅰ	4	
		分子生物学専攻実験Ⅱ	4	
		植物資源学専攻実験Ⅰ	4	
		植物資源学専攻実験Ⅱ	4	
		分子機能科学専攻実験Ⅰ	4	
		分子機能科学専攻実験Ⅱ	4	
応用生化学専攻実験Ⅰ	4			
応用生化学専攻実験Ⅱ	4			
古生物学専攻実験Ⅰ	4			
古生物学専攻実験Ⅱ	4			

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学 研究科	海洋生物資源 学専攻	藻類学	2	これら 7 科目より 1科目2 単位選択 必修
		海洋生物培養学	2	
		海洋生物育成学	2	
		海洋生態工学	2	
		海洋微生物生態学	2	
		生物資源利用学	2	
		食品機能化学	2	
		水圏生物学専攻実験Ⅰ	4	24 単 位 以 上
		水圏生物学専攻実験Ⅱ	4	
		海洋生物培養学専攻実験Ⅰ	4	
		海洋生物培養学専攻実験Ⅱ	4	
		海洋生態環境学専攻実験Ⅰ	4	
		海洋生態環境学専攻実験Ⅱ	4	
		海洋生物資源利用学専攻実験Ⅰ	4	
		海洋生物資源利用学専攻実験Ⅱ	4	
		専門特別講義Ⅲ	1	
		専門特別講義Ⅳ	1	
		専門特別講義Ⅴ	2	
		専門特別講義Ⅵ	2	
		水圏植物学特論	1	
		海洋生物培養学特論Ⅰ	1	
		海洋生物培養学特論Ⅱ	1	
		海洋生態環境学特論Ⅰ	1	
		海洋生態環境学特論Ⅱ	1	
		海洋生物資源利用学特論Ⅰ	1	
		海洋生物資源利用学特論Ⅱ	1	
		水圏遺伝資源学特論	1	
		分子進化学特論	1	
		生命機能有機化学特論	1	
		光合成特論	1	
生殖生物学特論	1			
動物遺伝子工学特論	1			
細胞培養工学特論	1			

(2024年度入学生用)

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学研究科	生物資源学専攻	植物分子生物学	2	24 単 位 以 上
		応用分子細胞生物学	2	
		遺伝資源学	2	
		生物生産環境学	2	
		微生物機能学	2	
		食品機能化学	2	
		構造生物学	2	
		生体機能分子工学	2	
		生物進化学	2	
		地球環境史学	2	
		天然分子機能学	2	
		生体物理化学	2	
		地域生態学	1	
		植物感染生理学	2	
		薬物作用学	2	
		分子進化学特論	1	
		生命機能有機化学特論	1	
		光合成特論	1	
		生殖生物学特論	1	
		動物遺伝子工学特論	1	
		細胞培養工学特論	1	
		分子生物学専攻実験Ⅰ	4	選 択 必 修
		分子生物学専攻実験Ⅱ	4	
		植物資源学専攻実験Ⅰ	4	
		植物資源学専攻実験Ⅱ	4	
		分子機能科学専攻実験Ⅰ	4	
		分子機能科学専攻実験Ⅱ	4	
		応用生化学専攻実験Ⅰ	4	
応用生化学専攻実験Ⅱ	4			
古生物学専攻実験Ⅰ	4			
古生物学専攻実験Ⅱ	4			

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数	
生物資源学 研究科	海洋生物資源 学専攻	藻類学	2	これら8 科目より 1科目2 単位選択 必修	
		水圏生態学	2		
		海洋生物培養学	2		
		海洋生物育成学	2		
		海洋生態工学	2		
		海洋微生物生態学	2		
		生物資源利用学	2		
		食品機能化学	2		
		水圏生物生態学専攻実験Ⅰ	4	24 単 位 以 上	
		水圏生物生態学専攻実験Ⅱ	4		
		海洋生物培養学専攻実験Ⅰ	4		
		海洋生物培養学専攻実験Ⅱ	4		
		海洋生態環境学専攻実験Ⅰ	4		
		海洋生態環境学専攻実験Ⅱ	4		
		海洋生物資源利用学専攻実験Ⅰ	4		
		海洋生物資源利用学専攻実験Ⅱ	4		
		専門特別講義Ⅲ	1		これら8 科目より 2科目8 単位選択 必修
		専門特別講義Ⅳ	1		
		専門特別講義Ⅴ	2		
		専門特別講義Ⅵ	2		
		水圏生物生態学特論Ⅰ	1		
		水圏生物生態学特論Ⅱ	1		
		海洋生物培養学特論Ⅰ	1		
		海洋生物培養学特論Ⅱ	1		
		海洋生態環境学特論Ⅰ	1		
		海洋生態環境学特論Ⅱ	1		
		海洋生物資源利用学特論Ⅰ	1		
		海洋生物資源利用学特論Ⅱ	1		
		水圏遺伝資源学特論	1		
		分子進化学特論	1		
生命機能有機化学特論	1				
光合成特論	1				
生殖生物学特論	1				
動物遺伝子工学特論	1				
細胞培養工学特論	1				

(2025年度入学生用)

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学研究科	生物資源学専攻	植物分子生物学	2	24 単位 以上
		応用分子細胞生物学	2	
		遺伝資源学	2	
		生物生産環境学	2	
		微生物機能学	2	
		食品機能化学	2	
		構造生物学	2	
		生体機能分子工学	2	
		生物進化学	2	
		地球環境史学	2	
		天然分子機能学	2	
		生体物理化学	2	
		地域生態学	1	
		植物感染生理学	2	
		薬物作用学	2	
		分子進化学特論	1	
		生命機能有機化学特論	1	
		光合成特論	1	
		生殖生物学特論	1	
		動物遺伝子工学特論	1	
		細胞培養工学特論	1	
		分子生物学専攻実験 I S	2	選択 必修
		分子生物学専攻実験 I F	2	
		分子生物学専攻実験 II S	2	
		分子生物学専攻実験 II F	2	
		植物資源学専攻実験 I S	2	
		植物資源学専攻実験 I F	2	
		植物資源学専攻実験 II S	2	
		植物資源学専攻実験 II F	2	
		分子機能科学専攻実験 I S	2	
		分子機能科学専攻実験 I F	2	
		分子機能科学専攻実験 II S	2	
		分子機能科学専攻実験 II F	2	
		応用生化学専攻実験 I S	2	
		応用生化学専攻実験 I F	2	
		応用生化学専攻実験 II S	2	
		応用生化学専攻実験 II F	2	
		古生物学専攻実験 I S	2	
		古生物学専攻実験 I F	2	
		古生物学専攻実験 II S	2	
古生物学専攻実験 II F	2			

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学 研究科	海洋生物資源 学専攻	藻類学	2	これら8 科目より 1科目2 単位選択 必修
		水圏生態学	2	
		海洋生物培養学	2	
		海洋生物育成学	2	
		海洋生態工学	2	
		海洋微生物生態学	2	
		生物資源利用学	2	
		食品機能化学	2	
		水圏生物生態学専攻実験ⅠS	2	24 単 位 以 上
		水圏生物生態学専攻実験ⅠF	2	
		水圏生物生態学専攻実験ⅡS	2	
		水圏生物生態学専攻実験ⅡF	2	
		海洋生物培養学専攻実験ⅠS	2	
		海洋生物培養学専攻実験ⅠF	2	
		海洋生物培養学専攻実験ⅡS	2	
		海洋生物培養学専攻実験ⅡF	2	
		海洋生態環境学専攻実験ⅠS	2	
		海洋生態環境学専攻実験ⅠF	2	
		海洋生態環境学専攻実験ⅡS	2	
		海洋生態環境学専攻実験ⅡF	2	
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅠS	2	
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅠF	2	
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅡS	2	
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅡF	2	
		海洋情報科学専攻実験ⅠS	2	
		海洋情報科学専攻実験ⅠF	2	
		海洋情報科学専攻実験ⅡS	2	
		海洋情報科学専攻実験ⅡF	2	
		専門特別講義Ⅲ	1	これら 20科目 より4科 目8単位 選択必修
		専門特別講義Ⅳ	1	
		専門特別講義Ⅴ	2	
		専門特別講義Ⅵ	2	
		水圏生物生態学特論Ⅰ	1	
		水圏生物生態学特論Ⅱ	1	
		海洋生物培養学特論Ⅰ	1	
		海洋生物培養学特論Ⅱ	1	
海洋生物育成学特論Ⅰ	1			
海洋生物育成学特論Ⅱ	1			
海洋生態環境学特論Ⅰ	1			
海洋生態環境学特論Ⅱ	1			
海洋生物資源利用学特論Ⅰ	1			
海洋生物資源利用学特論Ⅱ	1			
水圏遺伝資源学特論	1			
分子進化学特論	1			
生命機能有機化学特論	1			
光合成特論	1			
生殖生物学特論	1			
動物遺伝子工学特論	1			
細胞培養工学特論	1			

(2026年度入学生用)

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数
生物資源学研究科	生物資源学専攻	植物分子生物学	2	24 単位 以上
		応用分子細胞生物学	2	
		遺伝資源学	2	
		生物生産環境学	2	
		微生物機能学	2	
		食品機能化学	2	
		構造生物学	2	
		生体機能分子工学	2	
		生物進化学	2	
		地球環境史学	2	
		天然分子機能学	2	
		生体物理化学	2	
		地域生態学	1	
		植物感染生理学	2	
		薬物作用学	2	
		分子進化学特論	1	
		生命機能有機化学特論	1	
		光合成特論	1	
		生殖生物学特論	1	
		動物遺伝子工学特論	1	
		細胞培養工学特論	1	
		分子生物学専攻実験 I S	2	選択 必修
		分子生物学専攻実験 I F	2	
		分子生物学専攻実験 II S	2	
		分子生物学専攻実験 II F	2	
		植物資源学専攻実験 I S	2	
		植物資源学専攻実験 I F	2	
		植物資源学専攻実験 II S	2	
		植物資源学専攻実験 II F	2	
		分子機能科学専攻実験 I S	2	
		分子機能科学専攻実験 I F	2	
		分子機能科学専攻実験 II S	2	
		分子機能科学専攻実験 II F	2	
		応用生化学専攻実験 I S	2	
		応用生化学専攻実験 I F	2	
		応用生化学専攻実験 II S	2	
		応用生化学専攻実験 II F	2	
		古生物学専攻実験 I S	2	
		古生物学専攻実験 I F	2	
		古生物学専攻実験 II S	2	
古生物学専攻実験 II F	2			

研究科	専攻	授業科目名	単位数	必要単位数	
生物資源学 研究科	海洋生物資源 学専攻	藻類学	2	これら8 科目より 1科目2 単位選択 必修	
		水圏生態学	2		
		海洋生物培養学	2		
		海洋生物育成学	2		
		海洋生態工学	2		
		海洋微生物生態学	2		
		生物資源利用学	2		
		食品機能化学	2		
		水圏生物生態学専攻実験ⅠS	2	24 単 位 以 上	
		水圏生物生態学専攻実験ⅠF	2		
		水圏生物生態学専攻実験ⅡS	2		
		水圏生物生態学専攻実験ⅡF	2		
		海洋生物培養学専攻実験ⅠS	2		
		海洋生物培養学専攻実験ⅠF	2		
		海洋生物培養学専攻実験ⅡS	2		
		海洋生物培養学専攻実験ⅡF	2		
		海洋生物育成学専攻実験ⅠS	2		
		海洋生物育成学専攻実験ⅠF	2		
		海洋生物育成学専攻実験ⅡS	2		
		海洋生物育成学専攻実験ⅡF	2		
		海洋生態環境学専攻実験ⅠS	2		
		海洋生態環境学専攻実験ⅠF	2		
		海洋生態環境学専攻実験ⅡS	2		
		海洋生態環境学専攻実験ⅡF	2		
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅠS	2		これら 24科目 より4科 目8単位 選択必修
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅠF	2		
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅡS	2		
		海洋生物資源利用学専攻実験ⅡF	2		
		海洋情報科学専攻実験ⅠS	2		
		海洋情報科学専攻実験ⅠF	2		
		海洋情報科学専攻実験ⅡS	2		
		海洋情報科学専攻実験ⅡF	2		
		専門特別講義Ⅲ	1		
		専門特別講義Ⅳ	1		
		専門特別講義Ⅴ	2		
		専門特別講義Ⅵ	2		
水圏生物生態学特論Ⅰ	1				
水圏生物生態学特論Ⅱ	1				
海洋生物培養学特論	1				
海洋生物育成学特論	1				
海洋生態環境学特論Ⅰ	1				
海洋生態環境学特論Ⅱ	1				
海洋生物資源利用学特論Ⅰ	1				
海洋生物資源利用学特論Ⅱ	1				
水圏遺伝資源学特論	1				
分子進化学特論	1				
生命機能有機化学特論	1				
光合成特論	1				
生殖生物学特論	1				
動物遺伝子工学特論	1				
細胞培養工学特論	1				

4 免許状の申請手続

免許状の授与を受けようとするものは、都道府県の教育委員会に所定の書類を提出しなければならない。ただし、本学大学院の修了予定者については、大学から一括して福井県教育委員会に願書等を提出する。

一括申請の手続方法については、掲示によって通知するので注意すること。